

平成 28 年度 非核都市宣言平和事業実行委員会
第 4 回議事録（要旨）

日 時：7 月 21 日（木）午後 6：15～8：15

会 場：かたらいの道市民スペース

出席者：委員 10 名

事務局 2 名

1 開会

2 議題

（1）夏季平和事業について【資料 1、夏季事業チラシ】

・事務局より、夏季平和事業の予定について説明。

【事務局】パネル展の設営、映画上映の受付や司会等で、ご都合のつく委員の皆様にはご協力いただきたい。パネル展については、武蔵野の空襲と戦争遺跡を記録する会とけやき会の方にご協力いただく。

【事務局】映画上映にあたっては、事務局から市の平和事業について説明してから上映という形をとりたい。

→映画上映の司会は村田委員に決定した。

【委 員】「母と暮せば」は上映できないのか。

【事務局】新しい作品のため、時期的に、まだ上映できない。

【委 員】子ども向けイベントは、桜キッズにお願いするということだが、司会は、どういったことを話すのか。

【事務局】桜キッズの紹介やプロフィールをお知らせいただきたい。

→子ども向けイベントの司会は澤木委員に決定した。

（2）平和の日イベントについて【資料 2】

・事務局よりプログラム案について説明

・委員より、資料について説明

【委 員】クミコさんのコンサートは、先にもってくると、前半で帰ってしまう人がいるかもしれないので、前半に平和啓発 DVD を上映し、出演された戦争体験者に登壇していただき、伝えたいことを伺うのはいかがか。また、中高生が原爆や空襲について発表するというのが良いのではないか。大人が話すのと子どもが話すのは違うと思う。

【事務局】戦争体験者にご登壇いただく場合、あらかじめ質問項目などを伝えておく方が良いかと思う。お三方には、最終的な了承はもらっていないが、お願いはしている。

【委 員】中高生については、昨年、長崎に行った派遣団の団員から何人かお願いできれば一番良いのではないかと思う。

【委 員】DVD の中でお話になっていることを、インタビューで深めていくということか。

【委 員】それも良い案だと思う。

【委 員】体験者と中高生 2 名くらいと司会が並んで、DVD を見てどうか、ということ

を話すのはいかがか。

【委員】勉強して発表というハードルが高いかもしれない。インタビュー形式の方が、中高生が参加しやすいと思う。

→前半は、平和啓発 DVD「戦争体験を語り継ぐー被爆体験者、シベリア抑留者の声ー」を上映し、出演者の3名に登壇していただき、中高生がインタビュー形式で、当時の体験や平和について伺う。後半はクミコ氏のコンサートとし、事務局で調整することと決まった。

(3) その他

- ・事務局より、日本非核宣言自治体協議会より、平和事業出張講座への講師派遣について紹介。

- ・事務局より、ふるさと歴史館での展示「戦争と武蔵野」について紹介

- ・次回の委員会は、9月6日（火）午後6時15分～ かたらいの道市民スペースで開催する。

3 閉会